

第2章 外国人住民の概況等

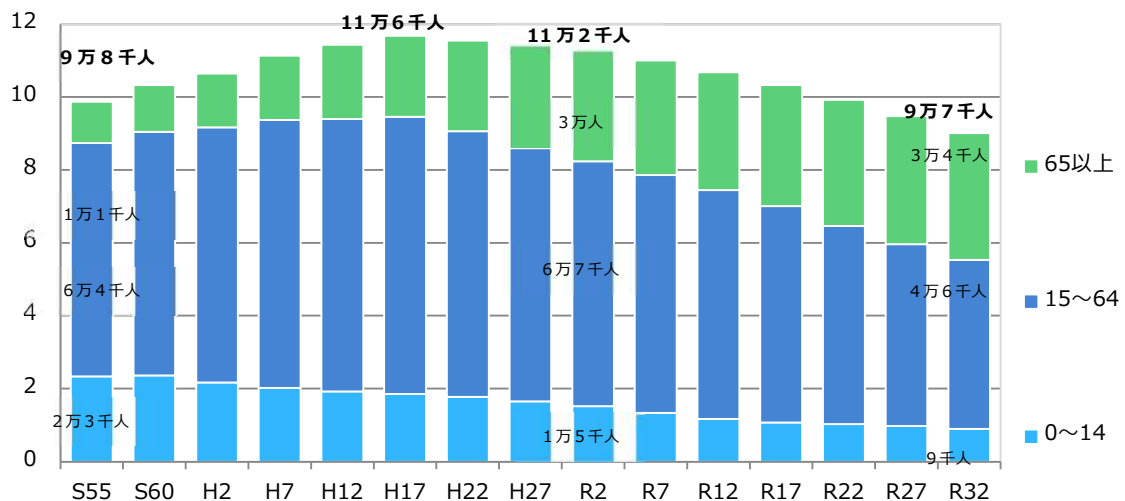
1 東近江市人口の推移

平成17年(2005年)2月11日に1市4町(八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町)の合併により「東近江市」が誕生した。さらに、平成18年(2006年)1月1日、東近江市は能登川町及び蒲生町と合併し、現在の「東近江市」となった。

平成18年(2006年)1月1日現在の住民基本台帳人口は118,374人で、令和7年(2025年)1月1日現在では111,349人となっている。

年代の構成については、令和2年(2020年)の国勢調査において生産年齢人口と言われる15歳以上65歳未満の人口は6万7千人だったが、令和32年(2050年)には2万人減の4万6千人になると推計されている。

東近江市の人口増減の推計(人)

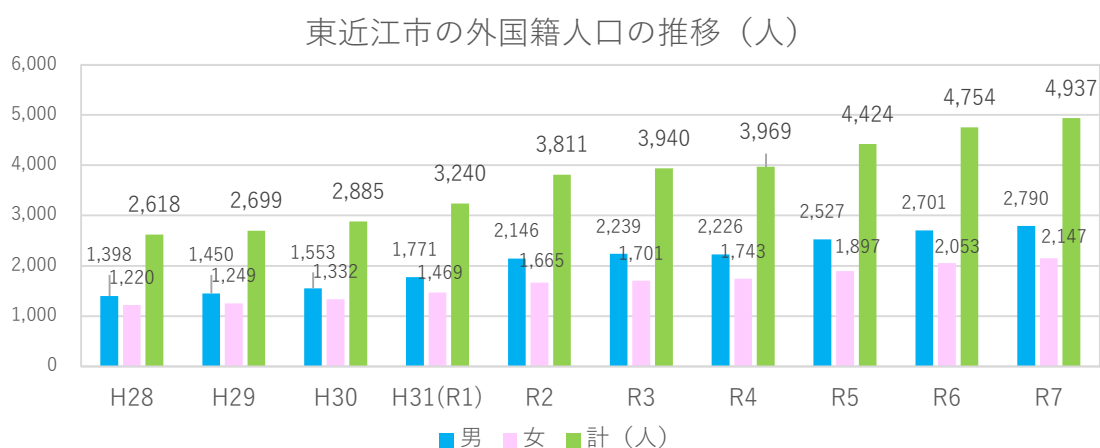


【出典：国勢調査、国立保障・人口問題研究所 令和5年(2023年)12月推計】

2 外国籍人口の推移

(1) 本市の外国籍人口

平成 20 年（2008 年）のリーマン・ショックや平成 23 年（2011 年）の東日本大震災の影響で減少した時期はあったが、コロナ禍で入国制限があった令和 2 年（2020 年）から令和 4 年（2022 年）までを含め、平成 28 年（2016 年）以降毎年前年を上回って増加している。令和 7 年（2025 年）1 月 1 日現在の本市における外国籍人口は 4,937 人で、10 年間で 2,319 人増となっている。



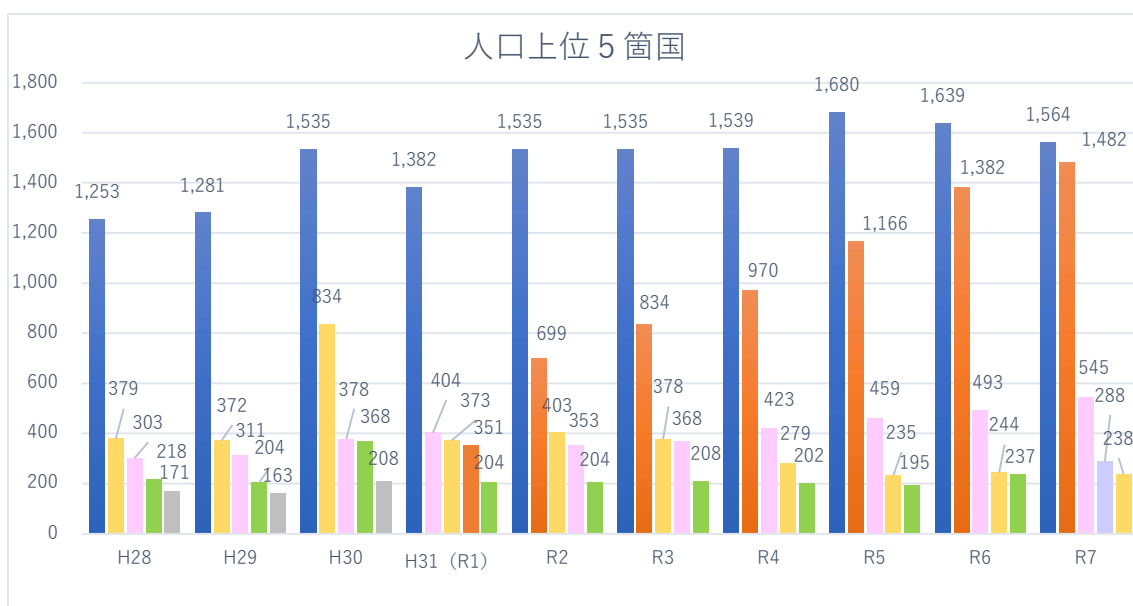
【出典：東近江市市民課、各年 1 月 1 日現在】

(2) 国籍別人口推移

令和 7 年（2025 年）1 月 1 日現在、43 箇国の外国人住民が東近江市に居住している。ブラジル国籍の住民が最も多く、次いでベトナム・フィリピン・インドネシア・中国となっている。令和元年（2019 年）からベトナム国籍の住民の増加が著しい。

人口	国籍
1,000 人以上	ブラジル、ベトナム
100 人～1,000 人未満	フィリピン、インドネシア、中国、韓国、ペルー、ミャンマー
10 人以上 100 人未満	カンボジア、ネパール、ボリビア、タイ、朝鮮、インド、ベネズエラ、アメリカ、パラグアイ
10 人未満	スリランカ、他 25 箇国

【出典：東近江市市民課、令和 7 年（2025 年）1 月 1 日現在】



	H28	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル	ブラジル
2	中国	中国	中国	フィリピン	ベトナム	ベトナム	ベトナム	ベトナム	ベトナム	ベトナム
3	フィリピン	フィリピン	フィリピン	中国	中国	中国	フィリピン	フィリピン	フィリピン	フィリピン
4	韓国	韓国	韓国	ベトナム	フィリピン	フィリピン	中国	中国	中国	インドネシア
5	ペルー	ペルー	ペルー	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	韓国	中国

【出典：東近江市市民課、各年1月1日現在】

(参考) 滋賀県市町の外国籍人口

令和7年(2025年)1月1日現在において、外国籍人口が最も多いのは大津市の5,579人、次いで東近江市の4,937人、甲賀市4,741人、長浜市4,058人、湖南市4,011人となっている。

全人口に対する外国人住民の占める割合で見ると、最も割合が高いのは湖南市の7.42%、次いで愛荘町の5.65%、甲賀市5.40%、日野町4.71%、東近江市4.43%となっている。

県内全体では、ベトナム国籍の人口が10,742人と最も多く、次いでブラジル8,954人、中国4,555人と続く。市町別に見ると、ベトナムの人口が最も多いのは東近江市の1,482人で、次いで彦根市1,337人、甲賀市1,176人となっている。

このように、県内市町における外国人住民の状況は市町によって異なっている。

	ベトナム	ブラジル	中国	韓国・朝鮮	フィリピン	インドネシア	ペルー	その他	合計	外国人 住民の 占める割合
合計	10,742	8,954	4,555	3,871	3,358	2,782	1,529	5,684	41,475	
割合	25.9%	21.6%	11.0%	9.3%	8.1%	6.7%	3.7%	13.7%	100.0%	
東近江市	1,482	1,564	238	207	545	288	171	442	4,937	4.43%
大津市	588	152	1,102	1,640	401	225	74	1,397	5,579	1.62%
彦根市	1,337	467	523	169	482	131	58	707	3,874	3.49%
長浜市	882	1,504	379	96	380	171	177	469	4,058	3.61%
近江八幡市	926	337	188	148	195	151	24	262	2,231	2.72%
草津市	994	183	864	457	226	192	47	589	3,552	2.53%
守山市	315	45	213	176	97	175	47	169	1,237	1.44%
栗東市	504	245	175	174	130	202	113	189	1,732	2.46%
甲賀市	1,176	1,691	300	181	354	257	349	433	4,741	5.40%
野洲市	284	35	111	103	46	395	12	166	1,152	2.28%
湖南市	983	1,467	136	243	170	338	353	321	4,011	7.42%
高島市	286	30	63	167	43	83	0	176	848	1.88%
米原市	245	142	113	26	33	40	0	94	697	1.89%
日野町	334	361	44	33	38	39	24	101	974	4.71%
竜王町	56	29	26	10	15	42	5	53	236	2.10%
愛荘町	231	575	46	33	139	39	61	64	1,188	5.65%
豊郷町	59	108	20	0	41	7	0	21	260	3.65%
甲良町	40	9	10	6	11	0	6	23	109	1.70%
多賀町	20	10	0	0	12	0	0	8	59	0.80%

【出典：滋賀県「滋賀県内の外国人人口」、令和7年（2025年）1月1日現在】

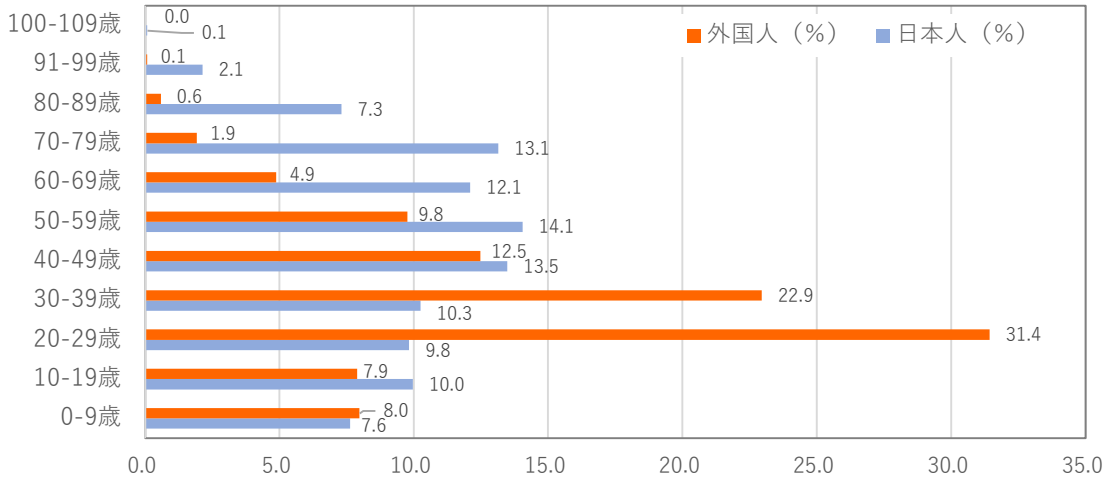
※4人以下の場合は「0」と表示しているため各行、列を合計した値は必ずしも合計欄の数字と一致しない。

(3) 年齢別構成比

令和7年（2025年）1月1日現在の東近江市の住民の平均年齢は、日本人と外国人を合わせた全体で46.6歳（男性：45.0／女性：48.1）、日本人は47.2歳（男性：45.7／女性：48.6）、外国人は33.1歳（男性：32.0／女性：34.5）となっており、外国人住民が日本人住民に比べ、平均年齢が14.1歳若い。

外国人住民の年齢別構成比率は、20歳から29歳までが31.4%と最も多く、次いで30歳から39歳までの22.9%となっており、合計54.3%と外国人住民の半数以上を若い世代で占めている。

年齢別構成比 (%)



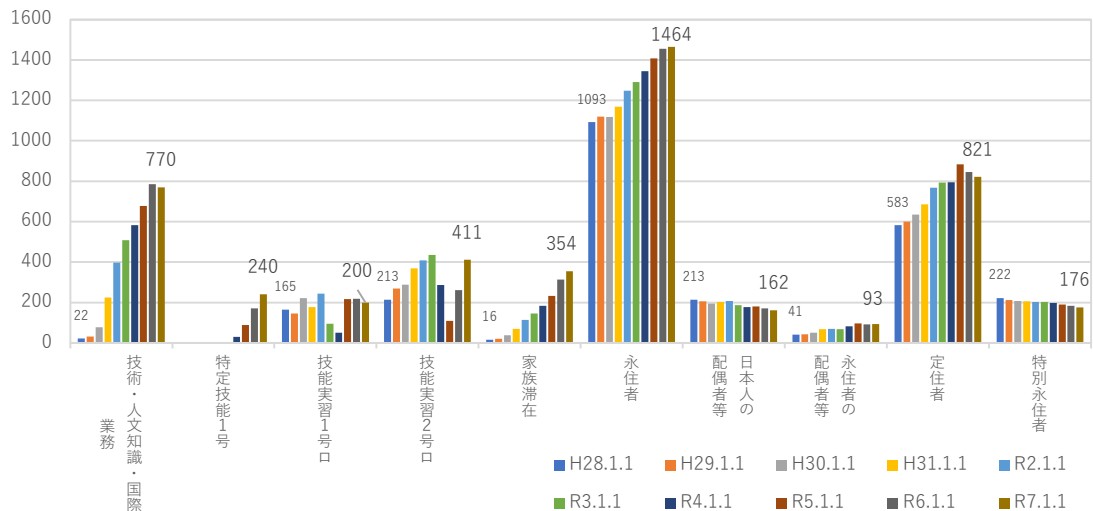
【出典：東近江市市民課、令和7年（2025年）1月1日現在】

(4) 在留資格別

令和7年（2025年）1月1日における在留資格別の人口を見ると、「永住者」が1,464人で最も多く、次いで「定住者」の821人、「技術・人文知識・国際業務」の770人となっている。

10年前と比較して特に増加した在留資格のうち、「家族滞在」は平成28年（2016年）には16人であったが、令和7年（2025年）には354人、「永住者の配偶者等」は41人が93人となっている。技能習得や労働を主たる目的としない在留資格者の増加によって、これまでとは異なるニーズも増えていることなどから、制度など様々な面での見直しが必要と考えられる。

東近江市在留資格別人口の推移（人）



【出典：滋賀県、在留資格別滋賀県内外国人人口】

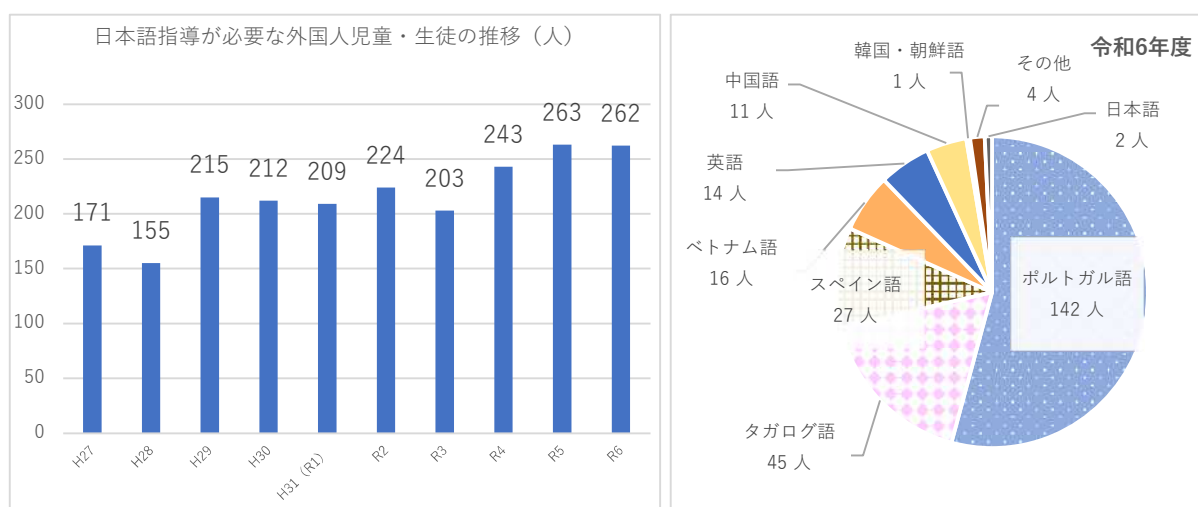
※東近江市の在留資格人口の上位10資格を表示している。

3 教育の状況

(1) 日本語指導が必要な外国人児童生徒数

市内の小中学校に在籍する外国人児童・生徒のうち、日本語指導が必要な外国人児童生徒数を言語別に見ると、平成 27 年度（2015 年度）では、総数 171 人のうちポルトガル語が 127 人、次いでタガログ語が 21 人となっている。

令和 6 年度（2024 年度）では、総数 262 人のうちポルトガル語が 142 人、次いでタガログ語が 45 人となっている。全体として日本語指導が必要な児童生徒数は増加傾向にあり、タガログ語の児童・生徒が倍増している。



【出典：東近江市学校教育課、「日本語指導が必要な児童生徒の受け入れ状況等に関する調査」】

(2) 外国人児童生徒等への支援

平成 27 年（2015 年）、閉校となった旧甲津畑小学校の校舎を市が貸与し、滋賀県内では準学校法人格を持つ唯一のブラジル人学校である日本ラチーノ学院が開校した。令和 6 年（2024 年）12 月現在、約 160 人が在籍している。日本ラチーノ学院では、ポルトガル語と日本語の授業が行われ、将来的に日本社会に適応できるように、そしてブラジルに帰国する場合でも安心してブラジル社会に適応ができるような体制がとられている。

東近江市教育委員会では、日本語の初期指導に特化した「日本語初期指導教室いろは」を平成 29 年（2017 年）に御園小学校、令和 5 年（2023 年）に 2 室目となる東近江市立八日市北小学校に開設した。「いろは」では、約 3 箇月間、ひらがなやカタカナ、日常の挨拶、九九などの算数を集中的に学び、学校における学習の基礎を身につけて在籍している小中学校へ戻るといった体制を取り、外国人児童生徒の学習支援を行っている。

4 国際交流・国際理解

(1) 姉妹都市、友好都市、文化交流協定

本市では、5つの都市と姉妹都市・友好都市交流を、1つの都市と文化交流協定を結んでいる。使節団の相互派遣や訪問、留学生の派遣と受入れ、行政研修生の受入れなどを行っている。市民レベルの交流を深め文化的交流を促進することで、市民の国際感覚を養い、教育、観光、経済等の充実や発展に寄与することを目的としている。

	都市名	旧市町調印 【当時の市町】	東近江市と再調印
姉妹都市	アメリカ合衆国 ミシガン州マーケット市	昭和 54 年（1979 年） 8 月 13 日【八日市市】	平成 17 年（2005 年） 5 月 23 日
姉妹都市	カナダ アルバータ州 テーバー町	昭和 56 年（1981 年） 3 月 27 日【能登川町】	平成 18 年（2006 年） 7 月 5 日
姉妹都市	大韓民国 忠清南道 扶餘郡 場岩面 <small>チャンアムミョン</small>	平成 4 年（1992 年） 11 月 2 日【蒲生町】	平成 18 年（2006 年） 9 月 30 日
友好都市	中華人民共和国 湖南省 常德市	平成 6 年（1994 年） 8 月 15 日【八日市市】	平成 17 年（2005 年） 7 月 27 日
姉妹都市	スウェーデン ダーラナ県 レトビック市	平成 6 年（1994 年） 11 月 1 日【湖東町】	平成 18 年（2006 年） 5 月 12 日
文化 交流 協定	大韓民国 慶尚南道 統營市 <small>トンヨン</small>	平成 13 年（2001 年） 5 月 26 日【八日市市】	-
※統營市にある統營文化院と八日市市教育委員会が文化交流協定を締結			

【出典：東近江市ホームページ 姉妹都市・友好都市の紹介】



【図 2：姉妹都市、友好都市、文化交流協定を締結している都市】

(2) 東近江国際交流協会

市町合併によって東近江市が誕生したことを契機に、八日市国際交流協会、湖東国際交流協会、蒲生町国際親善協会の3団体と協会がなかった地域を含めて一本化に向けて準備を進め、平成18年4月に東近江国際交流協会が発足した。

国際交流や国際協力の活動拠点として、また外国人住民と日本人住民が互いに理解し、支え合いながら共に暮らせる社会を目指して様々な活動を行っている。

交流サロンの開設やイベントの企画・運営、日本語指導ボランティア養成講座の開設、日本語教室の運営、教育現場での学習支援、相談への対応などその役割は多岐にわたっている。



【図3：東近江国際交流協会のFacebook】

(出典：https://www.facebook.com/hifa9606/?locale=ja_JP)】



【図4：東近江国際交流協会ホームページ】

(出典：<https://kokusaikouryu.wixsite.com/higashiomi>)】